

東日本大震災 実像と今後への備え

3月11日に発生した「東日本大震災」は、地震、津波の研究や、防災対策のあり方を日本人に問いかけました。

このような大災害がなぜ起きたのか。東北大で長く地震、津波などの解明に携わる一線の研究者が、この震災に迫ります。

日時: 2011年12月14日(水)
16:00 ~ 19:00 <15:30 開場>

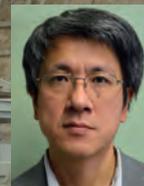
場所: 仙台市福祉プラザ ふれあいホール
入場無料 定員 300名

※下記要領でお申し込みください。お申し込み多数の場合先着順となります。



震災後、初の一時帰島を果たした女川町出島の島民 (3月23日撮影)

講演



松沢暢

東北大学地震・噴火予知
研究観測センター教授

【演題】地震発生メカニズム



今村文彦

東北大学災害制御研究センター
津波工学分野教授

【演題】巨大津波の実態と
今後の減災



呂本俊亮

東北大学大学院情報科学研究科
学習心理情報学分野教授

【演題】住民は何を考え、
どう動くのか

主催: 東北大学 読売新聞東京本社

仙台市福祉プラザ

ホールへのアクセス

公共交通機関をご利用ください。

□仙台市営地下鉄「五橋駅」南1番出口から徒歩3分

□バス「市立病院 福祉プラザ前」から徒歩3分

※仙台駅からタクシーで約5分、徒歩で約15分

<http://www.shakyo-sendai.or.jp/fukushi/>

〒980-0022 仙台市青葉区五橋3丁目23番2号



お申し込み方法

「住所・氏名・職業・年齢・電話番号・希望人数」を明記し、ハガキ、FAX または Eメールでお申し込み下さい。入場整理券を郵送します。

○ハガキ宛先 〒980-0021 仙台市青葉区中央 2-3-6 読売仙台ビル3階

読売新聞東北総局 「市民のためのサイエンス講座」係

○FAX 送付先 022-222-8386

○Eメール送信先 tohoku@yomiuri.com

お申し込み締切 いずれも12月7日(水) 必着

お問い合わせ 読売新聞東北総局 TEL 022-222-4121

東北大学総務部広報課 TEL 022-217-4977

<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/>